

委員会報告書

委員会名	平成 26 年度 第 3 回 生産技術委員会
開催日時	平成 26 年 9 月 4 日 (木) 15 : 30~17 : 30
開催場所	JX 日鉱日石開発 2 階 W203 会議室
出席者 (敬称略)	大下委員長、松原副委員長、青木、内山、荒木、巳波、渡邊、三上、島田、倉又、林田、早津、菅井、金子、金子 (中居代理として)、古座野、田中 (運営幹事) 以上 27 名中 17 名
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員交代 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際石油開発帝石 田中太一氏 (石瀬委員と交代) 2. 理事会報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産技術委員会の平成 26 年度活動方針についての報告 3. 幹事会報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 秋季講演会の講演者と講演内容がすべて決定した旨の報告 ・ 石鉱連からの人件費・事務所管理費等の費用負担率見直し要請についての報告 ・ 日本地熱学会からの「平成 26 年度学術講演会」への協賛依頼を受諾する旨の報告 ・ 平成 27 年度定時総会及び春季講演会の会場を確保した旨の報告 4. シンポジウム原稿の査読状況について <ul style="list-style-type: none"> ・ 全 11 件中、提出 6 件 (査読中 4 件、査読なし 2 件)、未提出 5 件 (うち 3 件については原稿作成中であることを確認済み、残りの 2 件については近々委員長から催促を出す)。 ・ 査読の期限は 10 月末。査読者は、とくに図表の見え方について確認すること。 5. 平成 27 年度春季講演会シンポジウムテーマについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 「開発対象」と「要素技術」を軸にしたマトリックスを作成し、過去のシンポジウムテーマのカバー範囲を確認した。 ・ シンポジウムテーマとして各委員からの提案の多かった以下の 3 つのキーワードについて、各社・各大学に講演可能か確認し、次回の委員会にて、テーマの絞り込みを行う。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ レザバール・マネージメント ✓ HSE、環境技術 ✓ 海洋開発 ・ 講演可能数が多いキーワードをテーマとして選定するが、各キーワードの講演可能数が少数だった場合は、複数キーワードを組み合わせたテーマとすることもありうる。 6. 平成 27 年度見学会について <ul style="list-style-type: none"> ・ 見学会は 6 月 12 日開催予定。 ・ 見学小委員会にて見学先の絞り込みを行い、11 月の生産技術委員会にて絞り込み結果を報告する。 ・ 年内には暫定見学先を決定し、年明けから見学先との調整を開始

	<p>する。来年3月には見学先を決定し、事務局に連絡する。</p> <p>7. 大学での講演内容について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 昨年と同様、「我が国の石油天然ガス開発業界の活動紹介」のテーマで、プロジェクトや実際の働き方を講演する。・ 今年度は学生への各社プレゼン資料およびパンフレットの配布を行わない。・ 九州大学 and/or 東北大学での委員会にて発表を希望する会社は9月末までに運営幹事に連絡をする。・ 各社発表の時間配分は大学と調整したうえで運営幹事より各委員に連絡する。 <p>8. 次回委員会開催場所について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 第4回：平成26年11月7日 14:30～ 九州大学・ 第5回：平成26年12月5日 15:30～ 東北大学 <p>9. 話題提供</p> <ul style="list-style-type: none">・ 「米国での石炭火力発電所の排ガス活用によるCCS-EORプロジェクト」 JX 日鉱日石開発 新規事業部新規事業Bグループ 畠山厚志様 <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--